

## ⑥大山乳業農業協同組合 \*経営学部3年 成崎 駿さんによるレポート

大山乳業農業協同組合（以下、大山乳業）では、訪問先の生産工場で見学した後、販売部や製造部の担当の方からの企業説明があり、私たち学生からの質疑応答という流れでした。大山乳業は、鳥取県内のすべての酪農家が所属している協同組合であり、農業支援や金融関連などの幅広い分野での事業を行う JA と異なり、酪農のみを行うという特徴を持っていることから、大山乳業ならではの様々な話を聞くことができました。2年前の2016年に70周年を迎えた際に、主力製品である「白バラ牛乳」が高い知名度を持っており、白バラ牛乳は知っていても、大山乳業については知らないという人が多いことから、良く知られている「白バラ」を売り出して「大山乳業」=「白バラ」というイメージを強化し、イメージアップをはかるといって徹底したブランド強化を行ったそうで、感銘を受けました。牛乳だけでなく、ヨーグルトやアイスなどの他商品も白バラのパッケージに統一したということで、これらは、認知度を高めるのに非常に効果的だという印象を受けました。

また、女性人気の獲得にも力を入れはじめ、実際の酪農家の妻に焦点を当てたプロモーションビデオを作ったり、SNS等で注目の集まるような商品（グッズ）をつくり情報を定期的に発信したりと、様々な取り組みをアピールしていることを知りました。特に、白バラのTシャツはSNS上で非常に注目されたことを受け、ネット媒体での口コミの広がり具合を知ることができました。

更に、大学生と共同で新商品である「白バラいちごアイス」をつくり、中国・四国地方のローソンで発売を行うというプロジェクトを通して、地域内の学生や他企業との交流をはかりつつ自社の知名度や話題をつくっていることも知りました。白バラを通して地域のイメージアップも同時に行っているブランディングに凄さを感じました。

今回の企業訪問では、地域に根差した企業としての交流や「白バラ」という地域ブランドをいかした更なる事業拡大など、地域ブランドというもののつくりかたや、ブランドを高めていくマーケティングなどについて貴重な意見を聞くことができました。

最後に、このたび私たちの企業訪問を温かく迎えてくださり、貴重なお話をしていただいた大山乳業農業協同組合様にお礼を申し上げます。



大山乳業農業協同組合工場前で